

**「平成29年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）」
表彰者の決定について**

平成29年10月17日
一般財団法人地域総合整備財団
〈ふるさと財団〉

地域総合整備財団（ふるさと財団）では、平成14年度から『ふるさと企業大賞（総務大臣賞）』の表彰を行っています。この表彰は、地域振興に資する事業を展開する民間事業者を顕彰し、その活動を全国に広く周知することにより、地域の振興、地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりの推進に資することを目的としています。

このたび、平成29年度の受賞者として9事業者が決定されましたので、お知らせします（別紙1及び2のとおり）。

授与対象者は、ふるさと融資を利用した民間事業者のうち、融資の対象事業が、

- ① 地域経済及び雇用に特に貢献していると認められること
 - ② 地域のイメージアップに特に貢献していると認められること
 - ③ その他魅力あるふるさとづくりに特に貢献していると認められること
- のいずれかに該当するものです。

受賞者は、都道府県、政令指定都市及び市町村から推薦のあった中から有識者からなる審査委員会（委員長：（株）野村総合研究所顧問 増田寛也氏）の審議を経て選考されたものです（委員名簿は別紙3のとおり）。

なお、表彰式は次のとおり開催します。

日 時： 平成29年10月24日（火）14：00～14：40
場 所： 第一ホテル東京「ラ・ローズの間」
東京都港区新橋1-2-6

※当日取材を希望される方は、10月20日（金）15：00までに以下へご連絡下さい。

【お問い合わせ先】 一般財団法人地域総合整備財団 〈ふるさと財団〉
融資部企画調整課 課長 福井昌樹（事務担当：根岸、石田）
TEL：03-3263-5586
FAX：03-3263-5732

平成29年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞者一覧

事業者名	事業名	貸付団体名
株式会社 西山製作所	自動車部品等製造工場建設事業	秋田県 横手市
金剛化学株式会社	医薬品原薬製造工場建設事業	富山県 富山市
日進乳業株式会社	アイスクリーム製造工場建設事業	長野県 駒ヶ根市
株式会社香月堂	洋菓子工場建設事業	愛知県 豊川市
社会福祉法人淡路島福祉会	老人保健施設建設事業	兵庫県 南あわじ市
上田コールド株式会社	物流センター建設事業	鳥取県 鳥取市
三和製紙株式会社	特殊和紙製造工場建設事業	高知県 土佐市
五洋食品産業株式会社	冷凍洋菓子製造工場建設事業	福岡県 糸島市
株式会社御菓子御殿	観光菓子工場建設事業	沖縄県 恩納村

以上 9事業者

平成29年度 ふるさと企業大賞（総務大臣賞） 受賞者概要

事業者名 (事業名)	貸付団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社西山製作所 (自動車部品等製造工場建設事業)	秋田県 横手市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和24年創業の鋼管製造会社。外径10ミリ以下の小径鋼管を得意とし、自動車部品はじめ高精度・高品質が必須の分野で「細管の西山」として高い評価。外径6ミリ以下の細管は国内シェア80%。 ○ 自動車部品としての製品受注が増えたことから、平成19年度にふるさと融資を活用し、秋田工場に第2工場を新設することにより生産力を増強。 ○ 熱伝導効率に優れた多葉状伝熱管など熱交換器用事業にも定評。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主力の秋田工場で会社売上の約70%を生産。取引先の新規開拓に努力し、安定的な売上高を継続することで、地域経済に貢献。 ○ 秋田第2工場の建設により従業員23人を新規雇用し地域雇用創出に貢献。地元の親子が多世代にわたり働ける職場を目指しており、同工場従業員109人のうち約8割が横手市民。 ○ 横手市主催の雄物川駅伝に恒例的に会社チームが出場。小学生の社会見学を積極的に受け入れることで、ものづくりや地元企業への関心を高めるなど地域貢献に積極的。
金剛化学株式会社 (医薬品原薬製造工場建設事業)	富山県 富山市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和16年創業の薬品製造会社。自社原薬生産に加え、新薬中間体（原薬の原料となる物質）の受託生産にも取り組み、国内外の大手製薬メーカーに供給。 ○ 世界的に金剛化学のみで製造するアリルイソプロピルアセチル尿素は鎮痛剤の原薬として必需。平成22年度にふるさと融資を活用し、同薬品の専用工場を建設。 ○ 東日本大震災を機に、工場内60箇所の電力メーターを記録・検証し、省エネに着手。節電実績が省エネルギーセンターに評価され、平成26年度に医薬品メーカーとして初めてとなる「会長賞」を受賞。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創業以来、医薬品原体を中心に約80種に及ぶ製品を開発。これまでに商業生産に至った事例は10品目以上に及び、安定した業績で地域経済に寄与。 ○ 国内の製造管理基準及び品質管理基準（GMP）はもとより、アメリカの製造基準にも対応した厳格な製造体制を堅持し、取引先からの信頼と安心安全を確保。 ○ 安定的な工場の稼働に必要な従業員200名以上を地元を中心に採用し地域雇用に貢献。近年は、研究体制の充実に向け、理科系の大学院卒業者を中心に新規採用。

<p>日進乳業株式会社 (アイスクリーム製造工場建設事業)</p>	<p>長野県 駒ヶ根市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和 36 年に愛知県で菓子製造を開始。アイスクリームやキャンディー、チョコレートなどの高い製造技術を有し、ナショナルブランドをはじめ、その他幅広い市場に供給するスーパーOEMメーカー。 ○ 平成 23 年度にふるさと融資を活用し、清涼な水が豊富な駒ヶ根市にアルプス工場を建設。大手メーカーの開発ニーズに機動的に対応できる体制を整備。 ○ アルプス工場では、アイスクリームと焼き菓子を組み合わせた製品を同一工場内で製造できる、日本でも数少ない設備を完備。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な製品を機動的に開発・生産可能な技術力と設備が大手メーカーから評価されており、アルプス工場の主力商品であるアイスクリームの売上げを中心に業績を拡大し、地域経済に貢献。 ○ 製品パッケージに表示される「駒ヶ根市」と「アルプス工場」の名が、全国のスーパーやコンビニエンスストアから消費者に届くことから、アルプスのふもと駒ヶ根市のイメージアップに寄与。 ○ 地元のマラソン大会や夏祭りへの協賛と商品提供のほか、小学生の工場見学を受け入れるなど、地域活動に積極的に協力。
<p>株式会社香月堂 (洋菓子工場建設事業)</p>	<p>愛知県 豊川市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和 28 年創業の菓子製造会社。主力製品であるバウムクーヘンは専門店に遜色ない品質で、自社ブランド商品や大手コンビニエンスストアチェーンのプライベートブランド商品を全国に流通。 ○ 平成 18 年度にふるさと融資を活用し、トレーサビリティシステムを完備した穂ノ原工場を建設。小ロット生産から大量生産まで幅広い取引先ニーズに的確に対応 ○ 正規商品にならない部分を格安で提供するアウトレット店は観光バスで団体客が訪れる豊川市観光コースの一つとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 贈答用の高級洋菓子であったバウムクーヘンを、小口カットや包装の簡素化により、身近に手が届く菓子へと生まれ変わらせ、安定した売上げを継続している。 ○ 穂ノ原工場と白鳥工場において市内はじめ近郊に住む 720 人を雇用し、地域の安定雇用に貢献。卵など原材料も地元から仕入れており、地域経済循環にも寄与。 ○ 市民参加のイベントに対し毎年 1 万人分の自社製品を寄贈。工場見学の受け入れや地元少年野球への援助など、青少年育成にも関与。

<p>社会福祉法人淡路島福祉会 (老人保健施設建設事業)</p>	<p>兵庫県 南あわじ市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和 61 年に法人設立。南あわじ市内で、特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者グループホームなど 24 事業所を運営し、地域における高齢福祉・障害福祉の主たる担い手となっている。 ○ 平成 10 年度にふるさと融資を活用し、病院と特別養護老人ホームをつなぐ地域初の施設として老人保健施設を建設。在宅復帰を目的に要介護 1 から 5 までの高齢者をケア。 ○ 職員の福祉関係資格の取得を積極支援することにより、有資格者が着実に増加しており、法人全体の福祉サービスの向上につながっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域における高齢福祉施設運営の先駆者的法人。堅実経営のもとで事業範囲を拡大し、現在は高齢福祉と障害福祉の両分野を手がけ、利用者やその家族から信頼を得ている。 ○ 事業範囲拡大に伴い雇用数を増やし、法人全体での雇用は 20 年前の 44 人から 350 人に増加。地域内のみならず島内の雇用に大きく貢献。 ○ 市が運営していた福祉施設の運営を受託し、事業実績の評価を得て市から無償で施設を譲り受けるなど、行政との信頼関係が構築されている。
<p>上田コールド株式会社 (物流センター建設事業)</p>	<p>鳥取県 鳥取市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和 48 年に運送業を開始。山陰地域を地盤として、大手コンビニ、ファストフードチェーン、医療食品メーカー、事務用品会社など取引先を幅広く確保。 ○ 平成 24 年度にふるさと融資を活用し、地域で初となる冷凍、冷蔵、常温の 3 温度帯倉庫を併設した物流センターを建設。品質低下が早い果物（梨、柿）など地元農産物の出荷調整を支援。 ○ 自社と同水準の輸送品質を保てる海外（台湾、タイ）の運送業者と資本提携し、山陰で生産される茶葉の海外輸出先を開拓。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運送業界で繰り広げられる価格競争からいち早く脱却し、地域初の「3 温度帯管理」を武器に新たな取引先を確保。地域特産物の配送を中心に着実に業績を伸ばし、地域経済に貢献。 ○ 輸送業全体の人手不足感が強い中、鳥取物流センターでは従業員数を開設当初の 25 人から 31 人へと年々増やし、地域雇用に貢献。 ○ 平成 29 年 1 月の豪雪時に、市の除雪作業に先立ち、自前の重機で周辺道路を除雪し、地域住民の生活道をいち早く確保。

<p>三和製紙株式会社 (特殊和紙製造工場建設事業)</p>	<p>高知県 土佐市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和 37 年創業の製紙会社。和紙製造を通じ蓄積してきたノウハウを活かし、不織布と特殊紙を食品用、住宅用、産業用に製造。 ○ 平成 12 年度にふるさと融資を活用し、спанレース不織布（接着剤を使用せず水流で繊維を絡合して製造）の製造工場を建設。同工場の製品は、ウェットティッシュや保湿マスクとして全国に流通。 ○ 和紙原料である楮樹の栽培を行う「株式会社クリーンアグリ」等、原料生産から製造・加工、商品の企画・販売までをグループ企業でカバーし、あらゆるオーダーに柔軟な対応が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい発想でオリジナル技術や商品の開発に取り組み、спанレース不織布の分野では日本有数の企業として着実に業績を伸ばしている。 ○ 小規模事業所が 9 割以上を占める土佐市において、117 人を雇用。毎年、地元採用を重視した新規採用により雇用数を増やしており、地域雇用に貢献。 ○ 地域の主要産業である製紙業界による植林活動への参加、土佐市大綱まつりへの資材提供、狂言公演への協賛など、地域のまつりやイベントへ積極的に協力・参加。
<p>五洋食品産業株式会社 (冷凍洋菓子製造工場建設事業)</p>	<p>福岡県 糸島市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和 50 年にナチュラルチーズ加工会社として創業し、平成 12 年に業務用冷凍洋菓子製造に転身。以降、生協など量販店や外食業界へ販路を拡大。 ○ 平成 21 年度にふるさと融資を活用し、HACCP 対応工場を建設。原材料の入荷から開発・製造・加工・出荷・納品まで徹底した衛生品質管理体制を構築。 ○ 既に進出している経済成長著しいタイ、香港、マカオをはじめ、アジア方面での積極的な海外展開を進めるため、海外企業との業務提携を強化。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 独自の「BEST 解凍時製法」により、「解凍時の味が最もおいしい」スイーツを実現。冷凍スイーツの国内第一人者としての地位を確立し、売上げを伸ばしている。 ○ ふるさと融資活用後、売上げの拡大に伴い従業員数は 81 人から 168 人に増加。うち市内在住者は 101 人となっており、地域雇用に貢献。 ○ 子ども食堂への冷凍洋菓子の提供といった社会福祉活動、「見せる工場」をコンセプトとする工場見学の受け入れなど、地域社会への貢献活動に積極的。

<p>株式会社 御菓子御殿 (観光菓子工場建設事業)</p>	<p>沖縄県 恩納村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和 54 年創業の和洋菓子製造会社。沖縄の素材、沖縄らしさにこだわった製品開発が持ち味で、「元祖紅いもタルト」は沖縄土産のトップブランド。お菓子の見学工場を兼ねる店舗は人気観光スポット。 ○ 製品には保存料、着色料などの添加物は一切使用せず、安心安全なお菓子づくりに注力。商品の紅いもペーストは小豆等を練り込まない県産紅いも 100%にこだわり、他社製品と差別化。 ○ 地元産食材を使用し、自社工場内で原料加工・製造・梱包までを完結。この取組が、平成 20 年経済産業省農商工連携 88 選に認定、平成 27 年に 6 次産業化優良事例として農林水産省食料産業局長賞を受賞。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 従来品にはなかった地元産の食材を使ったお土産を初めて開発。お菓子の見学工場など観光拠点となる施設を併設することで来客数と売上げを伸ばし、観光振興と地域経済に大きく貢献。 ○ 菓子工場以外に、物販、レストランを手がけることで会社全体で 508 人の従業員を雇用。うち恩納店では 83 人を雇用しており、島内雇用、地域雇用に貢献。 ○ 原料の紅いもは、県内の契約農家によって栽培されたものを、大小にかかわらず全量買い取り。市場よりも高価格で買い取ることで農家の生産意欲向上に寄与。
------------------------------------	--------------------	--	--

ふるさと企業大賞 審査委員名簿

増田 寛也 氏	株式会社野村総合研究所顧問
井上 繁 氏	元 常磐大学大学院教授
栢森 哲也 氏	元 株式会社時事通信社取締役
沼尾 波子 氏	東洋大学国際学部国際地域学科教授
松永 忠徳 氏	株式会社みそ半代表取締役
マリ クリスティーヌ 氏	異文化コミュニケーター
長谷川 淳二 氏	総務省自治財政局地方債課長
木内 喜美男 氏	一般財団法人地域総合整備財団専務理事